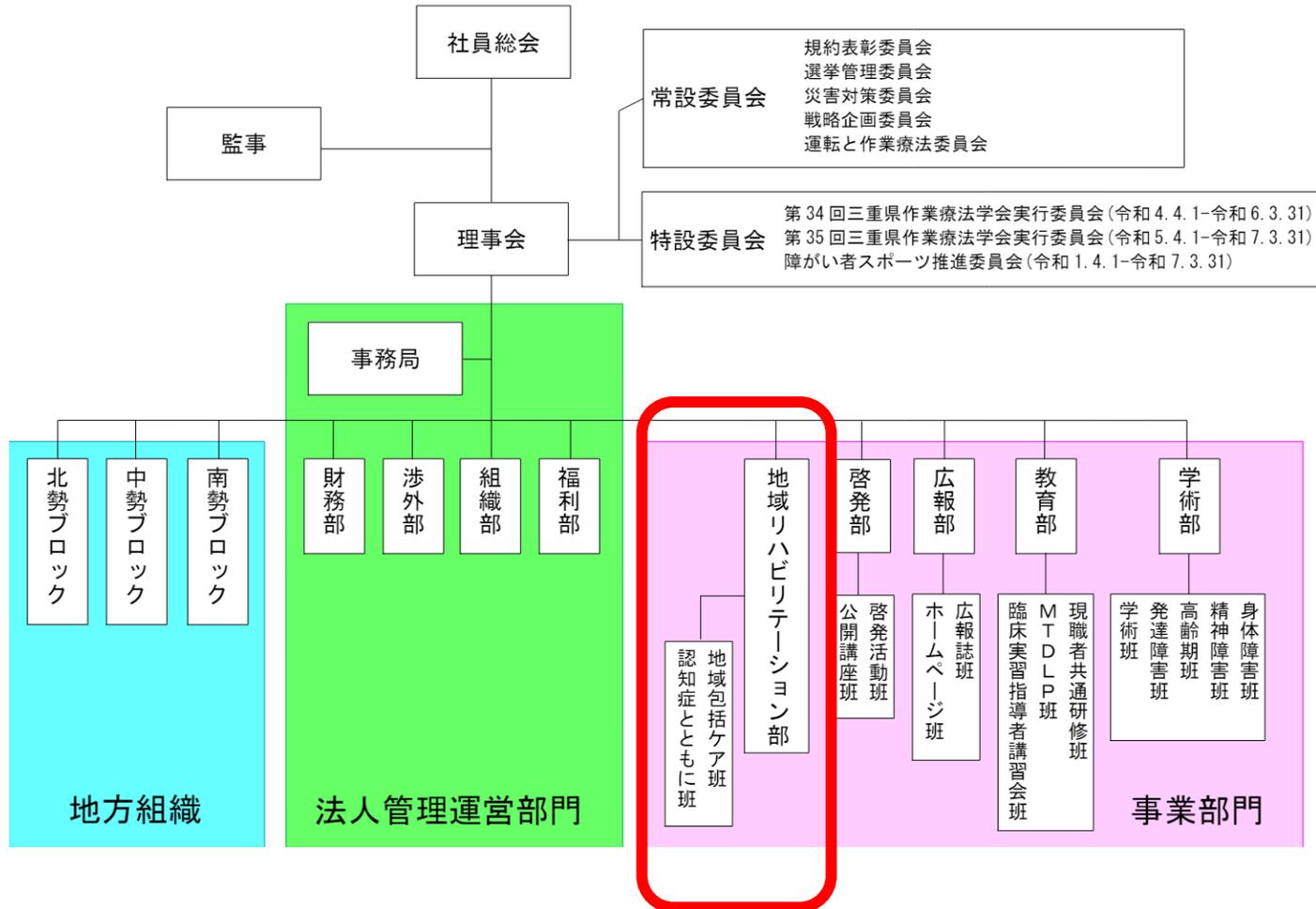


地域リハビリテーション部

地域リハビリテーション部とは

一般社団法人三重県作業療法士会 組織図 (令和5年度)

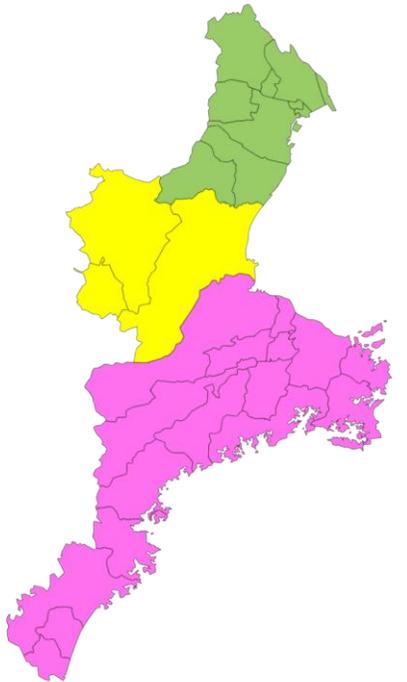


一般社団法人三重県作業療法士会
定款施行規則より

- (1) 地域包括ケアシステムへの参画に関する事
- (2) 地域における認知症作業療法の推進に関する事
- (3) その他地域リハビリテーションの質の向上に関する事

市町村と作業療法士の橋渡し

2024年度三重県市町担当者一覧

北勢地区	市町村	市町担当者	中勢地区	市町村	市町担当者	南勢地区	市町村	市町担当者
	桑名市	服部智史		津市	竹森史江、工藤元貴 小宮悠一朗		松阪市	栃木静
木曾崎町	伊勢市		畑中あゆみ 成川峰子					
菰野町	伊藤正敏	伊賀市		服部絵里子	度会町	玉城町		
いなべ市		名張市						
東員町			志摩市	竹内元輝				
四日市市	浅生千晶、松本周二 上田奈央				鳥羽市			
鈴鹿市	佐野佑樹		南伊勢町	澤村沙月				
亀山市	夏目紫帆		多気町	青木千紘				
朝日町	加藤大		大台町	中野みゆき				
川越町			大紀町	浅井巧				
			紀北町	松本大将				
			尾鷲市	岡崎靖弘				
			熊野町					
			紀宝町					
		御浜町						

行政や他団体からの依頼に調整

地域で活躍できる作業療法士育成研修

一般社団法人 三重県作業療法士会

『地域で活躍できる作業療法士育成研修』 修了証について

作業療法の視点を持って地域で活躍できる会員に対して、「地域で活躍できる作業療法士育成研修 修了証」を発行いたします。地域包括ケアシステムの推進に向けて、地域リハビリテーションについての一定の知識を備えた作業療法士が、参画し貢献できる仕組みを構築していきます。

◎修了者の要件◎

以下の研修全てを修了している（一社）三重県作業療法士会会員

MTDLP基礎研修

（認知症とともに班）
認知症スキルアップ研修

※2021年度以降の研修を
要件とする

（地域包括ケア班）
介護予防
リハビリテーション
多職種研修会

※2022年度以降の研修を
要件とする

申請方法：一般社団法人 三重県作業療法士会 HP内「各種届出」より申請

各市町や他団体から三重県作業療法士会に協力依頼を頂いた際に、修了者の方を中心にお声がけさせていただきます。

例：住民主体の通いの場、地域ケア会議、認知症カフェ、
予防教室、その他各種講座など

各地域性を配慮してお声がけをさせて頂ければと考えていますので、多くの方に履修していただくと幸いです。
ご協力よろしく申し上げます。

【今年の活動例】

地域ケア会議助言者

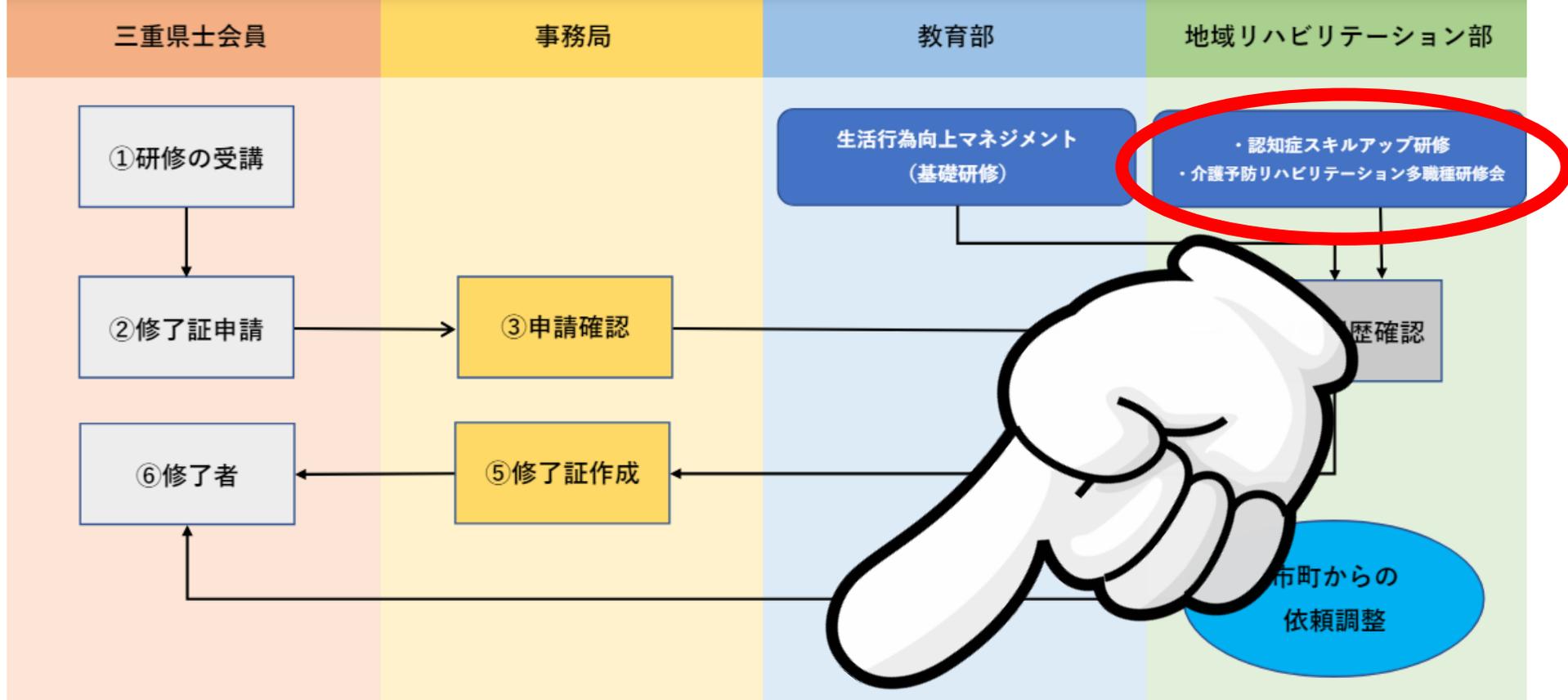
認知症カフェ運営協力、講師

通いの場での体操教室

講演依頼

情報誌への執筆

など



認知症スキルアップ研修
介護予防リハビリテーション多職種研修会
令和7年1~2月に開催予定

①研修の

②修了証

③申請

④申請者の研修履修歴の確認
 ⑤修了証を作成し送付
 ⑥市町からの依頼に対して「地域で活躍できる作業療法育成研修会 修了者」より選任者を調整

地域包括ケア班

令和6年地域包括ケア班 活動計画

【研修会の開催】

★介護予防リハビリテーション多職種研修会★

高齢者の活動・参加に資する支援、高齢者の自立支援促進に向けた支援の質を高め、多職種協働による地域リハビリテーション支援の質の向上を目指す。地域における介護予防・総合支援事業などに向けた取り組みについて職種による視点の違いを共有し、ディスカッションを取り入れて学びを深めます。

◎今年度は対面での模擬ケア会議を企画しています。◎

★実践者研修会（情報交換会）★

他のOTが、施設がどのような取り組みをしているのか、どのような思考で地域活動を行っているのかの情報交換を行います。

【笑顔の花プロジェクト】

～笑顔の川柳カルタ～

（目的）

コロナ禍での活動制限が緩和され活動機会が増えてきた今、再び社会参加する機会を提供し、多くの方に元気を伝えるため

（内容）

「元気が出る一句」をテーマに川柳とテーマにあった写真を募集します。集めたものから選考し世界にひとつだけの川柳カルタを作成します。

（想い）

川柳を作って元気に！カルタで遊んで元気！！

◎皆様からのご応募お待ちしております◎

【情報管理・その他】

★臨床で活用できる市町村のいろいろな情報を集めます★

★地域ケア会議を見学できるシステムを構築します★

★アンケートを実施して県士会員と市町との関係などを調査します★

★地域リハ便りの発行



一般社団法人 三重県作業療法士会

～第2弾～

川柳募集

【テーマ】 元気が出る一句

【締め切り】 令和6年9月30日

川柳を作成するにあたり
誰かと会ったり、写真を撮るために
出掛けたりと「健康と幸福」の
きっかけづくりになれば幸いです。

応募方法

川柳と一緒に川柳に関する写真を送付してください。
またはQRコードを読み取り、メールにて応募ください。
写真はカルタの取り札になり、川柳を読み札にさせていただきます。
世界に一つのカルタを皆様の力をお借りして作成させていただきます。
※必要事項は別紙等でご確認ください。

注意事項

- ・応募はこの規約に同意いただける方に限ります。
- ・第三者の著作権を持つ作品は受け付けません。
- ・著作権は一般社団法人三重県作業療法士会に帰属します。
- ・個人情報は作品の選句、発表、カルタへの記名（ペンネーム）、当企画に関する連絡に利用いたします。無断で第三者への開示・掲示することはいたしません。
- ・インターネット通信料、郵便の場合の郵送料はご本人負担になります。

【応募先】

<郵送の場合>

住所：〒519-2179 三重県多気郡多気町仁田706番7号

宛先：介護老人保健施設 みずほの里 笑顔の花プロジェクト担当作業療法士 行

<メールの場合>

Mail: mie.ganohana.ot@gmail.com



四苦八苦
孫への送信
即返信

詠み人:ひらひら

【第1弾最優秀作品】



認知症とともに班

R6年度
7～3月

認知症カフェ実習



【趣旨】

年々三重県OTへの「**認知症カフェ運営支援**」や「**回想法（認知症のある人との交流支援＋人材育成）**」の依頼が増えている。

そこでR5年度より地域リハ部では、認知症カフェ・回想法勉強会（座学・実習）を設けた。実習には地域リハ部メンバーが同行。

【実習の目標】

認知症カフェの目的や意義、OTが求められている役割の理解を深め、実践することができる

認知症カフェで活躍できるOTを増やし、認知症のある人や家族の安心した生活、またフレンドリーな地域づくりに寄与していく

認知症カフェ運営支援 + 回想法 (当事者における交流支援 + 人材育成) を学ぶ流れ

< 地域で活躍できる作業療法士育成研修 修了証 (以下の3つを修了した県士会員) >

MTDLP基礎研修

(認知症とともに班)
認知症スキルアップ研修

※2021年度以降の研修を
要件とする

(地域包括ケア班)
介護予防リハビリ
テーション多職種研修

※2022年度以降の研修を
要件とする

各市町や他団体からの依頼 → 自立

認知症カフェ・回想法を
スキルアップしたい方へ

※未修了者も3回まで実習
可能。修了者を目指す。

< スキル研鑽の場 >

①座学：認知症カフェ・回想法勉強会 → ②実習：メモリーカフェ“日永”（北勢）

：渚茶カフェ（中勢）

- ・ R6年度は年3回（7,10,12月予定）開催
- ・ 座学受講者は②の実習可能です

- ・ R6年度は7-3月で実習があります
- ・ 地域リハ部メンバーが同行します